

貝塚カトリック幼稚園 令和3（2021）年度学校自己評価

今年度も新型コロナウイルスに振り回されましたが、毎年定めている「心」「健康」「教育」「子育て支援」「安全」「地域との連携」という6つの項目とは別に今年度取り組むべき3つの優先課題を新たに定め、前年度の経験を活かし、幼稚園のスタッフ全員の協力を充実する努力を続けました。

- | | |
|------|--|
| 概要 | <ul style="list-style-type: none"> ● 昨年度の経験を活かし、子どもたちに必要なことをなるべく経験できるように計画しましたが、子どもにも感染しやすい新型コロナウイルスの変異株などの予想を上回ることが起こり対応に苦慮しました。
行事は感染予防の観点から中止にしたものもありましたが、内容を工夫したり人数制限をすることで、子どもたちに経験させてあげたいことはほぼできました。
保護者の皆さまのご理解と協力のおかげで、1度も休園や学級閉鎖などをせずに安定的に保育を提供することができました。 |
| 環境整備 | <ul style="list-style-type: none"> ● 夏休みに園庭周りのブロック塀をフェンスに取り替える改修工事をして、地震の際の安全性を高めました。 ● 12月に預かり保育室の照明をLEDに取り替えました。 ● 新型コロナウイルス感染予防対策のため昨年度導入した空気清浄機とサーキュレーター、パーテーション、消毒のため次亜塩素酸水を精製するミラクローラーに加え、貝塚市から寄付していただいたCO2センサーを導入し、より換気に気をつけて、新型コロナウイルスの感染予防に努めました。 ● 災害時の対策に非常用簡易トイレとテントを購入し災害時の対策を強化しました。 |

優先課題	取り組み内容
<p>1、ウィズ・コロナ</p> <p>行事等の見直し 感染対策と保育の充実の両立</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 常に窓を開け換気に気を付けましたが、特に秋口以降は寄付していただいたCO2センサーも活用し「密」の回避に努めました。 ● 毎日提出していただいた「健康チェック表」をさらに活かして、子どもたちの平均体温をだし、きめ細かく子どもたちの健康管理ができるようにしました。 ● アルコールによる手指消毒やマスクの扱い、行事の進め方などを事前に保護者に知らせて、個別に細やかに対応しました。 ● 行事の内容を工夫したり、参加人数を制限したり座席指定にするなどの対策をして、保護者の方にも子どもの成長をってもらえるようにしました。 ● 新型コロナウイルスの感染が落ち着いている時は、プロの方によるコンサートや近くの高校の保育科の生徒との交流する機会を持つなど新しいことにも挑戦しました。 ● 歌を歌ったり鍵盤ハーモニカを演奏したりしていい状態にはなかなかならなかったため、試験的にミニキーボードを使って少人数で経験するなど、保育の充実を図りました。
<p>2、おしごと（モンテッソーリ教育の個別活動）の工夫と充実</p> <p>保育室のスペースの使い方の工夫と教具の入れ替え</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 新型コロナウイルス感染予防対策のため保育室に出せる教具の数が制限されているので、提供（教具の扱い方を紹介する）年間計画をたてて、子どもたちの活動が広がるようにしました。 ● 廊下も有効活用し制作したものを飾ることで、子どもの意欲や自発的な活動を引き出すことができました。また、行事の雰囲気盛り上げることにもなり楽しみながら行事の練習に取り組むことができました。 ● 定期的に教具棚にだす教具や教材を見直し、子どもたちの興味や関心、発達段階に合わせたものにする事で、意欲的に個別活動に取り組むことに繋がりました。 ● 感染予防のためのパーテーションが集中しやすい環境になりました。 ● 別室を利用したり、機の配置を工夫することでじゅうたんを使う活動もす

	<p>ることができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「国旗」「生物のしくみ」や生き物の塗り絵など新しい活動を増やしたので子どもたちの活動が充実し広がりました。また、図鑑で調べるといことも自分でできるようになりました。
<p>3、HPの更新と情報発信</p> <p>週1回の更新</p>	<ul style="list-style-type: none"> HPのリニューアルはできませんでしたが、準備は確実に進みました。とりあえず「モンテッソーリ」の文字を入れることはできました。次年度早々にはリニューアルできる見通しです。 3学期は月2回のペースで更新できるように取り組みましたが、間に合わないこともありました。 個人が特定できない、かつ様子が伝わるような写真を撮るのが難しいですが、写真や何気ない子どもたちの言葉をアップすることで幼稚園の様子が少しは伝わったと思います。今後も子どもたちを守りつつ、情報発信を工夫していきます。

総合的な評価結果 (A：ほぼ達成できた B：ふつう C：あまりできなかった)

結果	理由
A	<p>昨年度の経験を活かし新型コロナウイルスに対応しましたが、変異株など昨年以上に慎重に対応しなければなりませんでした。保護者の協力のおかげで休園や学級閉鎖などの措置を取らずに安定的に保育を提供することができました。</p> <p>感染予防対策をしてほとんどの行事を行うことができました。また音楽会や高校生との交流など新しいことを取り入れることもできました。</p> <p>新しい活動を取り入れ計画的に活動を紹介することで、活動が広がり子どもたちが意欲的に取り組むことができました。保育室や廊下に作品を飾ったことで子どもが自発的に活動することと友達同士お互いを認め合うことに繋がりました。</p> <p>HPについては、改善してはいますがリニューアルすることはできていないので、次年度こそしたいと思います。</p>

今後取り組む課題

課題	具体的な取り組み方法
・ 楽しい体験	コロナ禍で自粛してきた活動を、感染予防対策をしつつ子どもたちに合った形で実施する。
・ 友だちとの関わりの充実	クラス内だけでなく、学年の横の関わりが充実するように工夫する。
・ 子どもの育ちを分かち合える情報発信	HPのリニューアルとブログによる情報発信。

学校関係者評価

- ・ 少人数制で先生が2人体制で安心。
- ・ 縛りが少なく、生徒がのびのび成長できる。
- ・ 幼稚園で何かあれば些細な事でもすぐ電話で連絡してくれる。
- ・ お仕事で自主性が育まれる。
- ・ お仕事で集中力が養われる。
- ・ バスの運転手さんが優しい。
- ・ 縦割りクラスで上下の交流がうまれる。